



リーフかさぬい

笠縫学区人口（7月31日現在）
男性/5,443人 女性/5,779人
世帯数/4,840世帯

発行：笠縫学区まちづくり協議会 TEL・FAX：077-562-0071
連絡先：笠縫まちづくりセンター Eメール：kasanui@machikyou.jp
website：http://www.machikyou.jp/kasanui/



地域のことは、地域で
住みたいまち・住んで良かったまち笠縫へ

夏休みのわくわく体験♪ 信楽絵付けにチャレンジ!

7月28日(木)

場所/信楽陶苑たぬき村 主催/子ども育成部会

笠縫小学校の子どもたち47名と引率者7名の総勢54名が、信楽陶苑たぬき村へ貯金箱の絵付け体験に行きました。

すぐ筆を手に取る子、じっくりとデザインを考える子、時間ギリギリまで取り組む子など、子どもたちは一生懸命考えながら、世界に一つだけの貯金箱が出来ました。友達とどんな作品にするか話し合ったり、見せ合いっこしたり、楽しそうに過ごす姿が見られ、ひと夏の楽しい思い出になりました。

「来年はどこいくの?」「こんなところに行ってみよう!」と子どもたちはバス研修を心から楽しみにしている様子も伺え、今後も子どもたちが楽しく体験でき、学びに繋がる研修を開催していきます。



イメージを膨らませて、モクモクと絵付け中…
焼きあがりを楽しみ!



子どもたちの声

- 友達と一緒にバスで行けて楽しかった
- 自分のオリジナル貯金箱ができてよかった
- 色選びや色塗りが難しかったけど、うまくできてよかった
- みんな上手でびっくりした
- 次は陶芸体験でお皿や茶碗を作りたい
- 焼いたあとの完成品が届くのがとても楽しみ♪

青少年の健全育成を願い ふれあいパトロール実施中

主催/地域安全部会

7/23～10/15の計12回実施 自転車で地域をパトロールし、初発型非行の未然防止と青少年の健全育成への環境作りを進めています。



7月3日(日)

松原中学校2年生が**最優秀賞を受賞** 草津市青少年の主張発表大会

協力／子ども育成部会

草津アマカホールで市内の中学生・高校生が、自分の体験や日頃考えていることなどを自分の言葉で堂々と発表されました。一人ひとりの主張はそれぞれに味があり、前向きで希望あふれる内容を中学生のみずみずしい感性で訴える姿は、心にぐっとくるものがあり、聞いている人の心を動かすものでした。「生の声」を聞くことのすばらしさを感じた大会でした。

松原中学校からも生徒さんが出場され、自身の思いを力強い言葉で豊かに表現し、最優秀賞を受賞されました。そして、今回は松原中学校の生徒会の皆さんが大会運営の全般を担い、受付や司会、表彰の介添え、アトラクションでは吹奏楽部の皆さんのすばらしい演奏と歌声が上映されるなど、皆さんの活躍により大会を盛り上げていました。



すこやかセミナー

主催／子ども育成部会
場所／笠縫まちづくりセンター

7月2日(土)

草津市出身のオリンピックである滋賀レイクスターズの我孫子智美さんをお迎えして、「夢へのチャレンジ」と題し、《棒高跳びを通して学んだこと、人との出会いとつながり》についてご講演いただきました。オリンピック出場への困難な道のりや人生を変えてくれた先生との出会いのエピソードなど、興味深いお話ばかりでした。また、棒高跳びの棒や東京オリンピックの聖火トーチもお持ちいただき、参加者の皆さんも興味津々でした。



第3講座 人権セミナー

6月11日(土)

主催／笠縫学区人権推進協議会 場所／笠縫小学校体育館

山口県人権啓発センターの川口泰司さんを講師に迎え、「寝た子はネットで起こされる!？」と題してご講演いただきました。

人権差別への感覚が無知・無理解・無関心である中で、自分の見たい情報に囲まれ、信じたい情報を信じ、デマが拡散され、個人情報さらされるネット差別の現実を話され、参加者は真剣に耳を傾けていました。



まちづくりセンターの自主教室紹介

ギター愛好会の山本正行さんにお聞きしました。

Q. 会員数は?

20名です(男12、女8)

Q. どのような活動?

過去にギターを手にしたけれど、あきらめて押し入れにしまっているという人たちを集めて、もう一度最初から気軽に演奏してみようというのが始まりで、60歳代が中心でしたが、若い人も入ってきてくれています。



Q. 具体的には?

ギターの初歩(チューニングから音出し)から弾語りが出るように。全員での合奏もします。全員が先生で生徒を合言葉に、ギターを通して音楽を楽しんでいます。難しい曲もYouTubeなどで教材が豊富にあるため、昔に比べればハードルは低くなっています。

Q. どんな曲?

70年代の昭和歌謡・フォークソングを中心に叙情歌、演歌、朝ドラの主題歌などジャンルを問わず、気になる曲のコード譜を探して演奏します。

笠縫やすらぎ学級 第1講座 6月9日(木)

ライアーの音色で心のやすらぎを

主催/場所：笠縫まちづくりセンター



今年度のやすらぎ学級は、52名の学級生を迎えて始まりました。第1講座は、「イクシユルの木」の皆さんを講師に、ライアー（竖琴）の演奏によるミニコンサートでした。ライアーは、アニメ《千と千尋の神隠し》の主題歌「いつも何度でも」に使われ、心に沁みわたるやさしい音色が特徴です。代表の石濱すずなさんのトークも交えながら、数々の曲を鑑賞しました。

7月20日(水)

離乳食レストラン

主催/笠縫学区健康推進員 場所/笠縫まちづくりセンター

離乳食と食育に関する情報交換の場に8組の親子が参加しました。座学の後、調理実習の見学を行いました。



今年度も新型コロナ対策のため試食無しでの開催でしたが、皆さんとても熱心で、夫婦で参加された方もあり、質問も活発にされていました。

7月23日(土)

一般公開ケース研究会

主催/笠縫学区更生保護女性会 場所/笠縫まちづくりセンター

「生きづらさ」について考える」をテーマに開催しました。昨今のコロナ禍で他者との関係が疎遠となり、「孤独」という「生きづらさ」が露わになりました。まち協、学校、児童委員、更生保護関係者の代表者が参加され、事例に基づいてグループ討議を実施し、不安や困りごとがあれば誰かに気軽に相談できる地域やご近所作りが大切だという結論になりました。



“かるた”でカタル

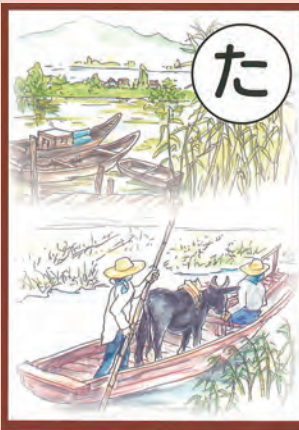
5月の田植えが近づくと、湖辺に広がる圃場整備田で耕起から代掻きの一連の作業が始まります。昔は、牛馬が使われていましたが、今はトラクターがその役を務め、水が張られた田は鏡のように美しい景観に変わります。

かつては、この広大な農地にクレーク（水路）が通っており、田舟が行き交っていました。この農家には馬小屋があり、馬も家族の一員。家の裏口（勝

その六 た

手口から通称寺内川へ降りる石段があり、田舟がつかわれていました。牛は陸路を使っていたが、田舟は田へは田舟に乗せてクレーク（水路）を利用。轡や竿を使って人力で進む田舟の姿が思い浮かびますが、農耕文化の変遷を語る人は、少なくとも

まもなく大型機械を使って刈りが始まります。この農家も後継者が育てられず、直営から委託に替わります。



た

た

田舟には牛も乗せてクレーク進む

ふるさと笠縫かるた販売中! 問 まちづくりセンター

◇笠縫紀行◇

第七回 笠縫小学校6年生が見つける「ふるさと笠縫の歴史」

総合的な学習の時間を利用してふるさと笠縫に親しみを持ち、歴史を知ることで次の世代につなげていく学習が行われています。それらを2回に分けて紹介します。

一回目は、学習の様子です。グループに分かれて、「昔の笠縫小学校」や「昔の商業」、「昔の生活・あそび」や「民俗芸能のサンヤレ踊り」などを調べています。この学習ではフィールドワークとして、地域に出かけ住民の方からいろいろ説明を受けたり、講師として学校に招いたりしています。そして、自分たちが発見した事は、他のグループにプレゼンして内容の共有を行っています。児童たちが発見した笠縫を、次号のリーフかさぬいで紹介します。



昔の生活をふるさと記憶絵で



昔の水路を下笠で現地調査



サンヤレ踊りを知る



分かったこと、見つけたことをプレゼン

地域トピック

まちかどフォト

散歩は色々な野生動物に出会う。下笠周辺を朝夕に散歩をしているといろいろな野生動物に出くわす。まだこんな動物がいたのかと思うものや、やっぱりいたかと思うものまで様々。見つけたら出来るだけ写真に撮って残すようにしているが、逃げ足が早いものが多く難しい。よく早朝に見かけるのがキツネだ。田んぼのあぜ道や通路を走っている場合が多い。つい先日家の前を横切って行った。

先の白い尾っぽを水平になびかせながら走り去る姿がなんとも懐かしい。子どものキツネを見かけることもあり子育てをしているらしい。水面に波が立ち音もなく泳いでいるのがヌートリアだ。旧草津川のびわ湖に近い水が溜まっているところでよく見かける。複数でいることも多いので家族で生活しているのかと思う。

(下笠の山元國一さんに文と写真を寄稿いただきました)



<キツネ>



<ヌートリア>

参加者募集!

グラウンドゴルフ大会 主催 / 文化・健康・スポーツ部会

日時 / 9月25日(日) 9:00 ~ 12:00 (受付 8:30)

場所 / 笠縫小学校グラウンド

- ゲーム数：3ゲーム
- 参加対象：笠縫学区内にお住まいの成人
- 参加定員：100名(定員に達し次第受付終了)
- 申込期限：9月15日(木)
- 持ち物：マスク・飲み物・帽子・タオル・スティックとボール(貸出あり)
- その他：雨天の場合は開催を中止します。(当日午前7時00分に判断します)



参加申込・お問合せ

笠縫学区まちづくり協議会事務局 (笠縫まちづくりセンター内)
電話 / 077-562-0071

※新型コロナウイルスの感染状況により予定を変更・中止する場合があります。
※発熱や風邪の症状がある場合や身近にコロナ感染が疑われる方がいる場合は参加できません。
※参加者名簿を公的機関に提供する場合があります。

友だち登録してみませんか? 公式LINEはじめました!

笠縫学区まちづくり協議会では、よりタイムリーな情報伝達をめざし、従来の「リーフかさぬい」やホームページに加え、《LINE公式アカウント》を導入します。プッシュ型でスマホに情報をお伝えし、アクセス状況分析やアンケート機能を用いて、広報誌の内容だけでなく、まちづくり協議会の活動にも住民の声を反映させやすくなります。

友だち募集中!

友だち登録は簡単♪
登録はホームまたはトーク画面から



笠縫学区 ふれあい広場 2022 日時 / 11月6日(日)開催予定 詳細は後日お知らせします。

Information

【いろいろ計画中!】キッチンカー・もちつき・フリーマーケット・おもしろ自転車・ミニ電車・防災体験・健康フェスタ・グラウンドゴルフ・ペタンク 他 (計画中のイベント内容につき今後変更になる場合があります)



移動図書館「わかくさ号」の巡回予定

令和4年度後期の、移動図書館車「わかくさ号」の笠縫まちづくりセンターへの巡回日程は右記のとおりです。図書館に足を運ぶことが難しい方にも、読書の楽しさをお届けします。みなさんのご利用をお待ちしています。

毎月第3金曜日	巡回日程	10月21日	2023年1月20日	15時~15時30分
		11月18日	2023年2月17日	
		12月16日	2023年3月17日	

令和3年度の「わかくさ号」の利用実績は次のとおりでした。
●利用者: 81名 ●貸出数: 482冊

指定ごみ袋の引換期限は 9月30日(金)迄

引換有効期限を過ぎた引換券は使用できません。お手元に引換券がありましたら、早めに引き換えをしてください。

お知らせ

笠縫学区まちづくり協議会 事務局職員 細川純子 (8月1日付新規採用)

編集後記

コロナの第7波に突入してしまいました。これから夏休みという時期での感染拡大! 皆さん色々楽しみな計画をされていらっしゃると思いますので、日頃の感染対策の徹底でこの危機を乗り越えていきましょう。地域の活動、動きを伝える「リーフかさぬい」を読んでこの地域で多くの人が様々な活動に向き合っていることをお知り下さい! 159号が届くときにはコロナの終焉を祈っています! (U.M)